



報道発表資料

2003年3月24日
インフォテリア株式会社

(財)競艇情報化センター、インフォテリアの「ASTERIA R2」を利用して 3月20日よりインターネット即時会員投票サービスを開始

～ ジャパンネット銀行の口座振替システムとの間をXMLベースで連動することにより、
レース当日の入金や配当金の引出しなど、即時の口座振替が可能に ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野 洋一郎）は、財団法人競艇情報化センター（東京都港区、会長：竹内 清治）がインフォテリアのビジネス・インテグレーション・プラットフォーム「ASTERIA R2（アステリア アールツー）」を利用して、日本初のインターネット専用銀行であるジャパンネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：藤森 秀一）の普通口座開設者を対象とした『インターネット即時会員投票サービス』を、2003年3月20日より開始したことを発表しました。

このたび（財）競艇情報化センターが開始する『インターネット即時会員投票サービス』は、ジャパンネット銀行（<http://www.japannetbank.co.jp/>）に普通口座を持つ会員向けに提供され、競艇投票専用の銀行口座開設は不要となります。従来の電話やインターネットによる投票システムでは、競艇投票専用の銀行口座に前営業日までに投票資金を入金しておく必要がありましたが、同サービスではジャパンネット銀行に普通口座を持っていれば投票当日でも投票資金を追加入金したり、配当金を引出したりすることが可能になります。入金や引出しは、郵便局、三井住友銀行、およびコンビニエンスストア am/pm に設置のATM@BANK等で行うことができるため、銀行が休業の日にも利用可能です。

このような即時の口座振替処理は、（財）競艇情報化センターの投票システムとジャパンネット銀行の口座振替システムを「ASTERIA R2」で連動させ、両者間の資金データをすべてXML形式でやり取りすることで実現されました。システム連動により、会員が競艇の投票専用ページから投票用口座への入金指示を行うと、会員の口座番号や金額などの指示データがXML形式でジャパンネット銀行の口座振替システムに自動送信されます。指示データを受け取った口座振替システムは、即時口座振替処理を自動的にを行い、処理完了通知をXML形式で競艇の投票システムに返します。会員が入金指示を行ってから処理完了通知が返ってくるまでの所要時間は約10秒程度です。

（財）競艇情報化センターでは、3月20日からの『インターネット即時会員投票サービス』開始により、会員へのサービスを大幅に向上することを目指します。

注)九州地区の **am/pm BANK**、および三重県内の am/pm など **am/pm BANK**が設置されていない店舗では、ご利用できないほか、毎週日曜日 21:00 ~ 翌月曜日 7:00 はご利用できません。

(財)競艇情報化センターについて

(財)競艇情報化センターでは、競艇に関する情報システムおよび情報ネットワークの調査研究・開発を行っているほか、情報処理システムの管理運営、情報の収集および提供、情報処理業務事業者の研修、高度情報化に資する施設・設備および機器の普及を推進しています。<http://www.kyotei.or.jp/>

ジャパンネット銀行について

ジャパンネット銀行は、インターネット専業銀行として2000年10月に開業し、利便性の高い決済サービスやお客様に有利な金利・手数料の提供等に取り組み、2003年2月末で65万人の会員数を誇ります。<http://www.japannetbank.co.jp/>

ASTERIA R2 について

ASTERIA R2 は、社内外のビジネス・ネットワークを柔軟につなぎ、さまざまなレベルのデータ連携を可能にするビジネス・インテグレーション・プラットフォームです。社内外を問わずシステム間インターフェイス開発をプログラミングレスで実現する直観的な設計環境「ASTERIA Designer」と、設計されたデータフローを実行し、高い運用管理を提供する「ASTERIA Server」から構成されます。ASTERIA R2 は、Windows および各種 UNIX のマルチプラットフォームに対応し、さまざまな業界の BtoB 標準に対応するオプション製品群や各種アダプタ製品群を提供し、お客様のニーズに応じた柔軟な開発を実現します。
<http://www.infoteria.com/jp/product/asteria/>

■インフォテリア株式会社について

インフォテリア株式会社は、XML を中心とした先進の技術を、リアルワールドで適用できるソフトウェアおよびソリューションとして提供する会社です。インターネット基盤データ技術「XML」を活用するためのコンポーネント製品や、企業内外のさまざまなデータ変換・システム連携を容易に実現するビジネス・インテグレーション・プラットフォーム「ASTERIA (アステリア)」を提供しています。 <http://www.infoteria.com/>

<お問い合わせ先>

インフォテリア株式会社

info@infoteria.co.jp

(電子メール)

<http://www.infoteria.com/>

(ウェブサイト)

大橋 みどり

(広報担当)

以上